

60 口以上 61 口未満は 1 数 予約 1 数
 100 口以上 101 口未満は 2 数 予約 2 数
 160 口以上 161 口未満は 1 数 予約 1 数

1500 万円の入金達成を記念してそのときにご入金されたかたに、実務担当者から粗品を差し上げました。

なお募金関係のことを再記します。

募 金 計 画

名称 ICM 90 日本数学会特別募金

対象 日本数学会会員および募金趣旨賛同者

募金 1 口 5000 円

(1 人につき 2 口以上を期待するが分数口も可)

(20 口以上寄付された方の ICM 90 の登録費は免除されます)

目 標 額 3000 万円以上

募金期間 1987 年から 1990 年 8 月まで

募金団体 日本数学会

送金方法 郵便振替にてご送金ください。

加入者名 ICM 90 日本数学会特別募金係

加入者番号 東京 8-27526

郵便振替用紙は下記の実務担当者にご請求下さい。

実務担当者

飯高 茂(学習院大学理学部数学教室 03-986-0221 内線 445, 430)(お振り込みの後、事務手続きの都合上 2 週間程で受けとりと会長の礼状がつくはずですが、もし受けとりの届かない方はご連絡下さい。)

集 会 記 録

MLG 数理論理学研究集会

科学研究費総合(A)(代表者: 東京理大理・上江洲忠弘)の援助による標記研究集会が、1987 年 11 月 25 日～27 日、愛知県犬山市サンパーク犬山において 35 名の参加者で開催され、下記の講演と活発な討論が行われた。

1. 小野寛晰(広島大総合科学): 最近の話題から。
2. 青山究(九大理)・角田法也(広島大工): Built up system について。
3. 下田守(下関市大経済): A note on fundamental sequence below Γ_0 。
4. 勝谷 浩(神戸大自然科学): 様相が順序代数系をなす様相論理について。
5. 佐藤雅彦(東北大電気通信研): Symbolic set theory。
6. 小野勝次(名大名誉教授): On my trial approach to understanding of axiomatic theories of mathematics as a united whole。
7. 細井 勉(東京理大理工): Analyzer と論理教育。
8. 小野寛晰(広島大総合科学)・鈴木信行(東北大理): Modality and quantification in intermediate logics。
9. 小野寛晰(広島大総合科学): 線形な中間論理につ

いて。

10. 広川佐知男(静岡大工): ラムダ term の型付けについて。
11. 古森雄一(静岡大理): ラムダ計算と論理。
12. 金井範夫(東京理大理工): アリストテレス三段論法の可算モデルによる特徴づけ。
13. 太田 稔(愛知教育大教育): 学校数理論理学。(高野道夫記)

昭和 62 年度 General Topology シンポジウム

昭和 62 年度科学研究費総合(A)(代表者: 大阪大理・川久保勝夫)の援助による標記シンポジウムが、昭和 62 年 12 月 14 日から 15 日まで、山口大学において開催された。44 名の参加があり、下記の講演が行なわれた。

1. 川村一宏(筑波大数学): An application of Effros' theorem。
2. 加藤昭男(防衛大): Recent developments in Set-theoretic Topology at Toronto。
3. 酒井克郎(筑波大数学): Infinite-dimensional manifold tripls。
4. 田中祥雄(東京学芸大): Spaces with certain point-countable covers。
5. 加藤久男(広島大総科): Property K^* について。
6. 服部泰道(山口大教育): Universal spaces of finite-dimensional spaces。
7. 矢ヶ崎彦彦(筑波大数学): Non-CE decomposition について。
8. 矢島幸信(神奈川大工): The \mathcal{O} -refinal of products。
9. 山田修司(愛媛大理): 結び目理論とグラフ理論。
10. 木村 孝(筑波大数学): A counterexample to de Groot's conjecture $Cmp = def$ 。

なお、詳細はシンポジウム報告集を御参照下さい。問い合わせは酒井克郎(筑波大数学)まで御連絡下さい。

(酒井克郎記)

LA シンポジウム

標記シンポジウムが、1988 年 7 月 20 日～7 月 22 日の 3 日間、グリーンピア安浦(広島県豊田郡安浦町三津口 326-48)で開催された。参加者は 77 名で、計算機科学に関する研究発表を中心に和やかな雰囲気の中で活発な討論が行われた。講演者と講演題目は下記の通りである。

1. 高建明, 中村昭(広島大工): A modal logic for similarity-based data analysis。
2. 南俊朗, 沢村一(富士通): 論証支援システム Euodhilos における論理式の構文記述法とパーザ生成。
3. 直井徹, 稲垣康善(名大工): 項書換え系の計算コストと意味論。
4. 東野輝夫, 木本智久, 谷口健一(阪大基礎工), 森将豪(滋賀大経済): 通信系の動作記述から各局のプロト



ICM 90 について

(1) IMU のこと

ICM 90 に先だつ 3 日間(88 年 8 月 18 日から 20 日まで)国際数学連合(IMU)の総会が開かれます。それに付随して次の諸会議が開かれる予定です。

理事会(Executive Committee)

総会(General Assembly)

資格審査委員会(Credentials Committee)

決議案委員会(Resolutions Committee)

財務委員会(Committee for Finance and Dues)

指名委員会(Nominating Committee)

など。

次にこれらの国際的委員会の委員名のリストを挙げます。

IMU 理事会(Executive Committee)

会長(President)

Ludwig D. Faddeev(ソ連 Steklov 数学研究所
Leningrad 所長, 科学アカデミー会員)

副会長(Vice Presidents)

Walter Feit(アメリカ Yale 大学教授)

Lars Hörmander(スウェーデン Mittag-Leffler 研究
所所長, Lund 大学教授)

幹事(Secretary)

Olli Lehto(フィンランド Helsinki 大学学長)

委員(Members)

John Coates(イギリス Cambridge 大学教授)

小松彦三郎(日本 東京大学教授)

Laszlo Lovasz(ハンガリー Budapest 大学教授)

Jacob Palis, Jr.(ブラジル Rio de Janeiro 純粋応用
数学研究所教授)

C. S. Seshadri(インド Madras 数理科学研究所教授)

前会長(Past President)

Jurgen Moser(スイス Zürich 連邦工科大学教授)

ICMI 理事会(ICMI Executive Committee)

会長(President)

Jean-Pierre Kahane(フランス Paris-sud 大学教授)

副会長(Vice Presidents)

Emilio Lluis Riera(メキシコ 国立 Mexico 大学教
授)

Peng-Yee Lee(シンガポール 国立 Singapore 大学
教授)

幹事(Secretary)

A. G. Howson(イギリス Southampton 大学教授)

委員(Members)

藤田 宏(日本 東京大学教授)

Jeremy Kilpatrick(アメリカ Georgia 大学教授)

Morgens Niss(デンマーク Roskilde 大学教授)

CDE(Commission for Development and Exchange)
委員長(Chairman)

M. S. Narasimhan(インド Tata 基礎研究所教授)
委員(Members)

J.-P. Bourguignon(フランス CNRS 主任研究員)

Phillip Griffiths(アメリカ Duke 大学副学長)

M. Immanaliev(ソ連 Frunze 物理数学研究所教授)

A. O. Kuku(ナイジェリア Ibadan 大学教授)

Le Dung Trang(フランス Ecole Polytechnique 教
授)

村上信吾(日本 大阪大学教授)

Aron Simis(ブラジル Rio de Janeiro 純粋応用数学
研究所教授)

Giovanni Vidossich(イタリア Trieste 大学教授)

(2) ICM 90 日本数学会特別募金の現況

1988 年 8 月 5 日現在

(募金目標は 3 千万円以上ですが, 便宜上 3 千万円として計算)

入金総計 = ¥15,208,500

予約 平均口数(一人あたり) = 8

寄付 平均口数(一人あたり) = 6

寄付者人数 = 487 予約者人数 488

寄付平均額 = ¥31,229 標準偏差 = ¥59,583

予約総計 = ¥18,623,000

(予約無しのご入金はすべて予約されたものとして扱いました。)

予約達成率(=予約総額/3 千万円) 62.08%

達成率(=入金総額/予約総額) 81.67%

目標到達率(=入金総額/3 千万円) 50.70%

1987 年 9 月 1 日から 1988 年 8 月 5 日迄

入金額の分布(一口は 5 千円)

予約額の分布

0 口 <	1 口未満は	2 数	予約 0 数
1 口以上	2 口未満は	53 数	予約 27 数
2 口以上	3 口未満は	238 数	予約 206 数
3 口以上	4 口未満は	14 数	予約 16 数
4 口以上	5 口未満は	49 数	予約 64 数
5 口以上	6 口未満は	8 数	予約 5 数
6 口以上	7 口未満は	24 数	予約 28 数
7 口以上	8 口未満は	3 数	予約 7 数
8 口以上	9 口未満は	3 数	予約 20 数
10 口以上	11 口未満は	29 数	予約 24 数
12 口以上	13 口未満は	1 数	予約 1 数
15 口以上	16 口未満は	1 数	予約 0 数
16 口以上	17 口未満は	1 数	予約 0 数
20 口以上	21 口未満は	49 数	予約 75 数
26 口以上	27 口未満は	0 数	予約 1 数
30 口以上	31 口未満は	3 数	予約 4 数
40 口以上	41 口未満は	3 数	予約 4 数
50 口以上	51 口未満は	2 数	予約 2 数